

監督	富澤 明	コーチ	池田浩三
主将	木俣録八	副務	藤原 真
副将	金子哲也		頼政秀幸
主務	河合亮一	部報担当	近藤/藤原

弓 道

第265号

2008.10.6

NTT東日本東京

東京都実業団弓道連盟

20年度団体選手権大会 8連覇達成

5年ぶり新記録更新(通算17回目)

藤原部員102点で男子最高得点賞の2冠獲得

10月5日(日)都立駒沢公園弓道場で標記大会が20事業所29チーム(男子26チーム60名:女子3チーム17名=29チーム77名)が参加して開催された。今年度から各競技は参加者増強対策として男女別に区分されるとともに、入賞枠も拡大しての開催となったが、女子は男子チームに8名が混成参加したため、女子の単独チーム構成が難しく3チームのみの参加となり、初回の女子の部は3チームでの優勝争いとなった。

競技方法は、直径36Cmの三色的(中心から金、緑、赤、白)を使用し点数制(10、7、5、3点)方式を採用。チーム編制は、1チーム3名である。各自4射×5回=20射、チーム合計60射による総合得点で競い上位10位までが入賞となる。男子チームには女子混成OKだが、女子チームには男子混成NOだ。

我がNTT東京弓道部は8連覇を狙うとともに、参加3チーム全入賞を狙ってのメンバーを組んで臨んだ。Aチームは終始トップを譲らず、最終回には最高得点を挙げH15年度年度我が部の256点を更新する新記録で、堂々NTT東京弓道部8連覇達成を果たした。2週間後には全日本実業団大会を控え、この結果を持ち越し上位入賞を期待したい。なお、今回はNTT東京が大会主幹となり、競技進行・得点集計等一切を仕切り全員で無事乗り切った。

Bチームも杉山・本橋・岩田のベテラン部員で組み、前半入賞圏内を確保し4回目上位チームが落ち込んだことで3位に浮上、最終回8位の成績で11点差だった明治安田生命Aチームが、この日の最高得点58点を挙げ追い上げ187点とし、Bチーム47点以上挙げないと4位転落のピンチとなったが、的中不調だった岩田が踏ん張りもあって全員3中、また杉山の10点もあって48点の高得点を確保し、3位を維持した。

Cチームは、保科・近藤の両ベテランの間に初出場の大井女史を挟み入賞目指して奮闘を誓い開始。初回保科が2射目G的中、3回目も3中すべて7点と快調に引っ張り、近藤もG1を含み22点を挙げてB3チームを抜いて3位に浮上。4回目は保科・近藤Gの中するもBチームに4点逆転され惜しくも4位に。最終回30点挙げたが下位3チームに逆転されるも7位に落ち付き、3チーム入賞の2つ目の目標を確保した。

順位	男子チーム名	得点	選手名	女子チーム名	得点	選手名
優勝	NTT東日本東京A	82	藤原 真 小泉昌未 木俣録八	三多摩	32	布川紀子 久保田有紀 黒田成子
2位	世田信用金庫B	79	大浦 誠 海老沢茂男 村石圭樹	横河電機B	68	荒井弘美 戸澤浩実 上野真理
3位	NTT東日本東京B	76	杉山勝美 本橋秀夫 岩田宗光	ISA&DCD	65	小田雅子 竹下友美 伊藤亜希子

順位	得点	女子チーム名	順位	得点	チーム名
11	130	世田信用金庫A	19	112	横河電機E
12	128	東京消防庁	20	105	横河電機D
13	126	都庁A	21	99	キャン
14	125	IHI・特別区	22	98	都庁B
15	124	横河電機C	23	94	日機装・NHK
16	123	特別区B	24	85	特別区A
17	122	日機装B	25	66	(株)コガネイ
18	117	静岡	26	61	明安生命&東芝&國弘

入賞外の成績

ゴールド賞(先着20名)

1	月田隆大	東芝	11	本山幸子	東京都庁
2	金子雄一	横河電機	12	中川博宣	特別区
3	大浦 誠	世田谷信金	13	布川紀子	三多摩
4	内海 裕	東芝	14	黒田成子	三多摩
5	藤谷 毅	東芝	15	徳丸直人	日機装
6	中嶋拓也	IHI	16	藤原 真	NTT東京
7	保科義憲	NTT東京	17	近藤礼之	NTT東京
8	堤田正之	IHI	18	三柴正和	横河電機
9	深沢敏裕	東京都庁	19	吉木英和	東京消防庁
10	村石圭樹	世田谷信金	20	寒川泰久	NHK

最高得点賞	
男子	102点 藤原 真 NTT東日本東京
女子	73点 黒田成子 三多摩

敢闘賞

あと一步で賞(11位)	
世田信用金庫A	42 月田 隆大
中間賞(13位)	
都庁A	42 山田 尚志
10月5日賞(15位)	
横河電機C	46 日宇孝行
平成20年で賞(20位)	
横河電機D	51 加藤崇也
何とか凌いでラス前賞	
(株)コガネイ	69 堤田正之
がんばったガラス賞	
明治安田&東芝&國弘事務所	88 保科義憲

ベスト10チームの回数別順位変化状況

ベスト10チーム	1回目		2回目		3回目		4回目		5回目		
	得点	順位	得点	累計	順位	得点	累計	順位	得点	累計	順位
NTT東京 A	43	1	58	101	1	48	149	1	54	203	1
世田信用金庫B	41	3	48	89	2	38	127	2	43	170	2
NTT東京 B	38	4	27	65	6	35	100	6	39	139	3
明治安田生命A	32	8	40	72	4	29	101	5	27	128	8
東芝 A	35	5	31	66	5	34	100	6	32	132	6
IHI	19	15	40	59	11	43	102	3	28	130	7
NTT東京 C	28	10	32	60	8	42	102	3	33	135	4
横河電機 A	43	1	30	73	3	26	99	8	34	133	5
日機装 A	26	11	34	60	8	30	90	10	33	123	9
東芝 B	34	7	24	58	12	32	90	10	26	116	10

NTT東京部員成績

事業	選手名	1回目					2回目					3回目					4回目					5回目					順位	的
		1	2	3	4	小計	1	2	3	4	小計	1	2	3	4	小計	1	2	3	4	小計	1	2	3	4	小計		
A	藤原	0	3	7	5	15	5	5	7	5	22	5	5	10	0	20	3	3	5	5	16	7	10	5	7	29	優勝	18
	小泉	0	7	3	7	17	5	5	5	3	18	0	5	5	7	17	5	10	0	5	20	0	0	0	10	10		
	木俣	3	0	3	5	11	3	3	5	7	18	3	3	5	0	11	3	7	3	5	18	3	10	3	3	19		
	得点計					43					58					48					54					58		
B	杉山	0	7	5	3	15	0	3	3	3	9	7	7	3	0	17	0	3	5	7	15	5	10	0	5	20	3位	15
	本橋	3	3	7	7	20	5	5	3	0	13	0	5	3	5	13	0	5	0	7	12	3	5	0	5	13		
	岩田	0	0	3	0	3	0	0	5	0	5	5	0	0	0	5	5	0	0	7	12	5	5	5	5	15		
	得点計					38					27					35					39					48		
C	保科	5	10	5	0	20	7	0	7	7	21	7	5	0	5	17	10	5	3	0	18	7	5	0	0	12	7位	14
	大井	0	0	0	0	0	0	5	0	0	5	0	0	0	3	3	0	0	5	0	5	3	0	0	0	3		
	近藤	0	0	5	3	8	3	3	0	0	6	5	0	7	10	22	0	0	10	0	10	5	0	5	5	15		
	得点計					28					32					42					33					30		

地域活動

9月28日(日)埼玉県弓道大会・県立武道館(杉山報)

近的団体戦(3人×4射=12射的中制): 遠的団体戦(3人×4射=12射点数制) 近的 杉山 x x x 遠的 杉山 3 0 0 0
 称号者の部: 21チーム63名 いずれも残念でした。 A x x B x
 感想 近的だけに賭けていたが、今回は足を引っ張ってしまった。 B x B 0 3 0 0

今後の予定

10月11日(土) 274回例会 信和館 11時集合
 全日本実業団大会強化練習あり

10月17日(金)~19日(日) 全日本実業団大会

競技役員協力: 17-19 近藤(総括)・本橋(記録副委員長)・藤原(PC主任)
 17-19: 森(総務至誠館1)・18-19: 梅本(PC専任)・熊野(PC)・岡田(PC)
 18: 頼政(PC)・佐藤哉(PC専任) 19: 高木(PC専任)

10月18日全日本実業団のメンバー

近的競技 A: 藤原・頼政・河合・池田・木俣・及川
 B: 杉山・本橋・岩田・金子・富澤
 C: 横瀬・保科・高橋・栗田・田中・井口
 D: 熊野・岡田・森・小泉・近藤・佐藤

遠的競技 A: 藤原・頼政・木俣
 B: 池田・田中・富澤

近的個人戦

男子: 佐藤・井口 女子: 岡田・熊野
 交歓: 富澤・本橋・近藤